

エリマネ ニュース

第71号

横浜深谷台小学校エリアの広報紙

発行日：2020年9月30日
発行者：深谷台
地域運営協議会
連絡先：080-5866-2010
(ボランティアバンク・えんまで)
<http://www.drsansan.jp>



大事にしたいつながり、新たなつながりを
これまでの当たり前のつながりが急に減って、改めて周りの人を
見まわしてみたり 新たなつながり方を探してみたりしました

会議はオンラインで

いよいよ本格的な動きが始まった「多世代交流拠点検討委員会」では、スピードアップのために、打ち合わせの回数を増やしている。お忙しいコーディネーターと団体の中核メンバーが多いため、パソコンやスマホを使ってのオンライン会議も行うようになった。意外にうまく進み始めた。

拠点検討委員会は多くの世代がゆるやかに、時にはしっかりとつながり合える地域を目指している。



6月30日(火)久しぶりに開いた今年度第1回目の拠点検討委員会(マスクと消毒液と距離を保ち、オフラインで)

子ども達の参加で活気づくラジオ体操

元旦を除いて毎朝行われている「ラジオ体操」、この夏は少し違った。

小学生が加わり、やがて時計がある台の上に立ちお手本を見せてくれた。上は90歳代からの参加者達の人気者に。



手本を見せてくれる
小学生たち

スマホを使って

❖ ポケモンゴロで、健康づくりと仲間づくり

「これを始めて 5,000 歩は歩いている」とニコニコしてスマホを見せてくださった 80 代の女性達。公園のあちこちで立ち止まってスマホを覗き込んでいる人は、これなんだ。若い人のゲームと思っていたら。

❖ 素敵な動画を送りあって喜びを共有

久しぶりの友人に、勢いの良い花火や思わず笑ってしまうペットの動画、美しい花がゆっくり開いていく映像を送り、元気と安らぎを届けている。

❖ 見守りと共感

お孫さんと毎日おやすみメールをやりとりし、安否確認をしている。
一本の電話で一人暮らしの寂しさが通じて、嬉しかった。

地域で孤立しない暮らしを

9月5日(土)「ぽぽら」の学習会から

- ・互いに「気にかける」ことが命を守ることに。
- ・普段の繋がりがあれば、いざという時に「大丈夫?」と声をかけることができる。
- ・地域で大事なものは「居場所と役割と支え合い」
- ・「孤立することを防ぐ」のが私たちの仕事

☎ とつかエコー 435-9481

ぜひお電話を。



子どもたちに聞きました 「新型コロナってどう？」



中学生

- ◆高校受験が心配
- ◆楽しみにしていた行事が全部中止になった
- ◆毎日ゲームばかりしてた。これで良いのかな、でも外に出ることが出来ないのも、又ゲームになった
- ◆家族全員の昼食のラーメンを何回か作って、美味しいと言われたことが嬉しかった
- ◆畑づくりに挑戦した
- ◆部活が始まって嬉しい、でも暑い
- ◆豪雨があったところは避難所が密にならないようにしたりするのを見て大変だと思った
- ◆家の手伝いはしていない
- ◆学校が始まって、友達と話すのが楽しい
- ◆コロナってめんどくさい



小学生

- ◆あまり怖いと感じない
- ◆年寄りの人にうつすのが怖いと思う
- ◆長い休み友達と会えなくてつまらなかった
- ◆家の前で友達とビニールプールで遊んだ、密にならないように
- ◆お母さんとパン、お菓子作りをした
- ◆ゲームがたくさんできてうれしかった
- ◆インターネットやラインで 友だちと話したりゲームをした
- ◆宿泊体験や音楽朝会ができなかった(と皆が残念そう)
- ◆学校に行きたくなった
- ◆勉強も学校でやる方が楽しい
- ◆学校に行くと、ルールがあり三密にならないようにしている。そのためクーラーがきかないので暑い
- ◆聞き手が「熱中症になった」と言ったら、「PCR 検査受けた? コロナと熱中症と 同じような症状なんだよ」とよく知っている。お父さんも仕事で熱中症になった、という話をしてくれた
- ◆勉強ができなかったから、これからいっぱいやらなくちゃいけない
- ◆コロナがなくなったら、旅行に行きたい
- ◆将棋いつからやるの?(夢みんで子ども将棋にきている子)
- ◆朝のラジオ体操に、一度も休まず来ているという子は、「ここではシールを貼ってもらえないので、家帰ってカレンダーにシールを貼っている」



幼児

保育者に聞きました

- ◆かわらず友達と楽しく遊んでいる
- ◆「また、コロナなの?」(うんざりしたように)
- ◆ごっこ遊びの中で醤油さしを持って「ショウドクネ(消毒)」と消毒する姿や、子ども同士「ミツ(密だ)」とお喋りしていた



子ども達には 8 月中旬に話を聞きました



秋の読書週間

わたしの一冊



『いきものづくし ものづくし』(全12巻)

39名の作家と画家 福音館

1巻はテーマが自然と人が作ったものから構成されている。大型図鑑絵本で、内容は身の回りの自然、生活様式、世界の状況などだ。絵をゆっくり楽しめる。別冊の「よんでたのしむ本」で理解し知識を得る画期的な絵本だと思います。大人が見ても楽しい本です。

この作家の中に私の娘(深谷台小第一期卒業)がかかわっている。第1巻とりのつばさ、第3巻とりのくちばし、第8巻とりのあし、第9巻とりのたまご、第10巻いろいろなとりなどを担当している。

全巻の発売は来年の4月の予定。

たたえ 80代女性



鬼滅の刃では、漫画もあるんですが、アニメでも楽しめます。もちろん、面白いのですが、漫画で次の話が気になり、ワクワクします。主人公の炭治郎が優しくて、技がかっこよくて、真似もしやすいです。キャラクターの設定も面白く、漢字で書いていますので、漢字が得意になります。また漫画の中で、一人ひとりが協力し、鬼を倒すのですが、その鬼にも物語があります。漫画の途中で絵や大正こそこそ話というやつがあるのですが、毎回違い、そこも毎回気になるのでワクワクもします。是非買って見てください。

レモンティーさん 13歳女性

鬼滅の刃 集英社 吾峠呼世晴

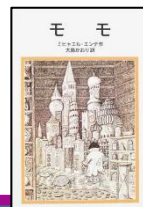
みなさん鬼滅の刃を知っていますか？鬼滅の刃とは、吾峠呼世晴さん作でアニメでも漫画でも楽しめます。鬼滅の刃のいい所は、まず炭治郎という主人公がいて、その妹の禰豆子が鬼のボスである無惨に鬼にされてしまいます。そして炭治郎の家族はすべて殺されてしまいます。禰豆子を人間に戻すため炭治郎は鬼殺隊に入ります。鬼滅の刃には全集中の呼吸というのがある、水の呼吸や雷の呼吸があるのですが、その技がとてがかっこいいです。悪役でもある鬼にも人間の頃の感動するストーリーがあります。キャラの設定もかっこいいです。ぜひ鬼滅の刃を読んでみてください。 オレンジさん 13歳女性

『モモ』 岩波少年文庫

ミヒャエル・エンデ

「子どもの話を聞く姿勢を育てる」という文を目にする事があります。では、大人は本当の意味で人の話を聞き、子どもの手本となっているのでしょうか。おそらくほとんどの人ができていないように思うのです。一番世の中で人の話や音を熱心に聞いているのは赤ちゃんかも知れません。この本を勧めてくれたのは、小学生の女の子でした。息子に読み聞かせて感動した本です。5~6年生からの童話とありますが、むしろ大人に読んで頂きたい本です。なぜなら、大切な物とは何か、と問い直すきっかけになる本だと思うからです。

阿知波リサ 50歳女性



詩集

だれも 知らない 葉の下のこと

ドリームハイツ在住の詩人松山真子さんの詩集から



霧の中

草やぶを抜けると

そこは一面の乳白色の霧の中

家に帰る道が見つからない

さつきまであったものが

すっかり消えている

大きな魚が泳いでくる

海藻が揺れている

海の中の乳白色

わたしはどこ

わたしの家はどこ

とおいところ

海の底にはりついている

小さな魚が

ずっとずっと昔の

わたしだと言いはっている



ヘアーサロン

さんけい

環状4号線、下和泉信号そば・丸亀製麺うら

女性、男性の
カット、顔そり
パーマ、カラーなどなど



お気軽にお電話ください(予約優先)

TEL045-801-8676 P有り

泉区下和泉 2-2-15

広告

屋根・外壁

 有限会社幸進建装

住所 戸塚区俣野町1366

電話 045-852-7005

HP <https://koushin-kensoh.com/>



常勤ヘルパー募集!!

(介護福祉士優遇)

雇用形態: 常勤職員(定年なし)

給与: 20~30万円

(含む処遇改善加算金)

休日等: 有給休暇/年末年始休暇有り
年末一時金/退職金制度有り

★ 訪問介護経験者歓迎 ★

訪問介護サービス事業所

(訪問介護・障害福祉・福祉移動サービス)

NPO 法人「ふれあいドリーム」

ドリームハイツ12号棟102号室 ☎045-853-3705

★ <http://fureai-dream.sakura.ne.jp> ★ Email: fureai@h9.dion.ne.jp